

Picisel Browser
for Zaurus

ユーザーズ
ガイド

Copyright © Picssel 2004

本書に記載されている情報および製品は、全部または一部を問わず、いかなる方法、形式または媒体でも、著作権者の事前の書面による許可なく使用、販売、譲渡、変更または複製することを禁止します。

本書に記載されている製品は、継続的に開発および改良が行われています。本書に記載されているかかる製品およびその使用についての記述は Picssel によって誠実に記されたものですが、本書の内容は「現状のまま」提供されるものとし、その内容の正確性および信頼性についていかなる保証を行うものではなく、商品性、特定目的への適合性、権限および非侵害性を含むいかなる黙示の保証を行うものでもありません。Picssel は、本書の使用に起因したまたは関連して、製品を使用できない、データが損傷した、機会損失が生じたなどの、特別の、間接的なまたは派生的な損害については一切の責任を負いません。Picssel は、本書の改訂または撤回を、事前の通知なくいつでも行う権利を有します。

本書は、明示的または黙示的にかかわらず、いかなる知的所有権についても、いかなるライセンス(またはいかなる性質の権利)を付与するものではありません。Picssel、Picssel のロゴ、Viewer および ePAGE は、Picssel Technologies Ltd. の商標または登録商標です。

本書では、他社およびその製品の商号ならびに商標を使用しています。かかる商号および商標の使用は、それらの企業による本書への賛同や提携を示すことを目的としたものではありません。

本書は Picssel Technologies Ltd に帰属しています。

Document number PICSEL-EUG-0047-B

November 2004

Picssel EMEA Office
Picssel Technologies Ltd
Titanium House
Braehead Business Park
Kings Inch Road
Glasgow, G51 4BP,
UK

Tel: +44 (0) 141 885 5588
Fax: +44 (0) 141 885 5599
<http://www.picssel.com/>

Picssel USA Office
Picssel Technologies Inc.
228 Hamilton Ave.
Suite 319
Palo Alto
CA 94301
USA

Tel: +1 (650) 798 5177
Fax: +1 (650) 798 5001
<http://www.picssel.com/>

Picssel Japan Office
Level28 , Shinagawa
Intercity Tower A
2-15-1 Konan, Minato-ku
Tokyo 108-6028
Japan

Tel: +81 (3) 6717 4570
Fax: +81 (3) 6717 4545
<http://www.picssel.com/>

目次

概要	4
インストール	5
はじめに	6
ドキュメントの移動及びズーム	7
ドキュメントを開く	8
Picse! Browser の使用方法	10
ドキュメント表示画面	11
ファイル表示	13
履歴表示	15
ブックマーク表示	16
他のオプション	17
インターネットへの接続	17
インタラクティブなドキュメント及びフォーム	19
Picse! Browser の設定	21
謝辞	26
Q & A	27

概要

Picse! Technologies 社が提供する Picse! Browser は、通信モバイル機器端末プラットフォームでの革新的なビューイングを提供するアプリケーションです。当社が提供する最先端技術テクノロジーである ePAGE™ Technology により、幅広く普及している各種業界標準のデータ形式である HTML や各画像ファイル形式を始めとしてオフィスドキュメントをサポートすると同時に、各コンテンツの高速な処理・表示を行ないます。

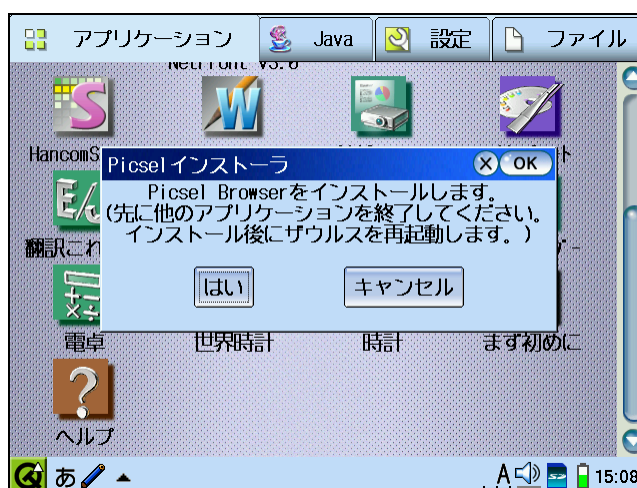
Picse! Browser が搭載された端末は、PC で使用されるネイティブファイルをそのままサポートするため、PC とのシンクロナイズ作業などのファイル形式変換を一切必要とせず、コンテンツの表示の再現性を最大限まで提供します。また、当製品に搭載されているアンチエイリアス機能により、リアルタイムでくっきりとした拡大文字や拡大画像を実現します。直観的なジェスチャー入力によるリアルタイムのドキュメントのズームおよび移動を実現し、ドキュメントの細部表示や全体表示を簡単に行うことができます。

Picse! Browser の直観的なユーザーインターフェースにより、ドキュメントの操作がこれまでになく簡単になりました。スタイラスでデバイスの画面に触れるだけで、画面よりも大きなページを簡単に上下左右に移動(スクロール)して表示することができます。スタイラスのジェスチャーで、ページを拡大または縮小して、細部や全体を表示することができるほか、次のページの表示は、本のページをめくるように簡単に行うことができます。さらに、画面の隅にあるアイコンをタップすれば、洗練されたわかりやすいメニューを利用することができます。

Picse! Browser は、HTML や画像フォーマット(JPEG、GIF、PNG など)を始めとして、オフィスドキュメントで標準な Microsoft Word, Excel, PowerPoint や Adobe PDF サポートしており、最先端のマルチメディアおよびドキュメント環境を実現するソフトウェアを提供します。大変シンプルな使用方法と、ユニークなグラフィカルアイコンにより、コンテンツを楽しく閲覧することができます。

インストール

PicseL Browser を Zaurus にインストールするには、PicseL Browser SD カードをデバイスに挿入します。Zaurus がカードを認識し、下記のようなインストーラを起動します。【はい】でインストールを続行します。



PicseL Browser のインストール画面

PicseL Browser を使用する際にはこの SD カードを挿入しておく必要がありますが、インストール作業は最初の一度のみ行われます。

※PicseL Browser インストール時には事前に他のアプリケーションを全て終了してください。

※上記自動インストールが行われない場合、Zaurus を再起動してください。また、Zaurus の【ソフトウェアの追加/削除】機能を使い、「PicseL-browser」をインストールしてください。

アプリケーションを削除するには、【ソフトウェアの追加/削除】機能から「picseL-browser」を選択してアンインストールしてください。

はじめに

PicseI Browser をインストールした後、PicseI Browser は【アプリケーション】メニューに登録されており、以下のようなアイコンが表示されます。



【アプリケーション】に登録された PicseI Browser アイコン

【PicseI Browser】をタップすると PicseI Browser アプリケーションが起動し、起動画面が表示されます。起動後は次のような【PicseI Browser 紹介画面】がデフォルトとして表示されます。

Picseel Browser 紹介

ようこそ! Picseel Browser を使って、小さな画面上で様々なホームページやドキュメントを閲覧することができます。

Picseel Browserは様々なファイル形式をサポートしていますが、書式の形式によっては PCと同じように表示できない場合があります。詳しくは、SDカード内にあるユーザーガイドを参照してください。

Picseel Browser 紹介ページ

※画面は設定により変更することができます。

ドキュメントの移動及びズーム

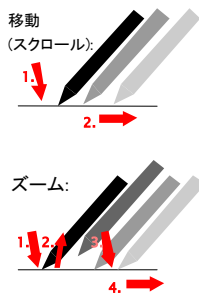
表示するドキュメントは通常、画面よりもサイズが大きいものです。ドキュメントの表示部分を変更する方法は2つあります。

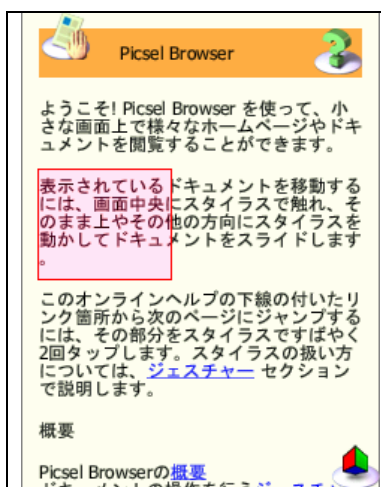
ドキュメントの別の部分に移動(スクロール)するには、画面上でページを移動したい方向にスタイラスをストロークします。ページを上移動するには、画面の中ほどをスタイラスでタッチし、そのまま上方向に線を描き、画面からスタイラスを離します。これを繰り返すことで、あらゆるサイズのドキュメントを表示することができます。

この操作をすばやく行くと、「スライド」ストロークとなり、ドキュメントが画面上をすべるように移動します。

スタイラスを離れた後に、続けて「ページめくり」を行う等、別のストロークを開始することもできますので、ドキュメントの移動時間を節約することができます。

また、ドキュメントのズームにより、ドキュメントを拡大または縮小することができます。この操作を行うには、画面の中ほどをスタイラスで一度タップしてから、同じ場所をもう一度スタイラスでタッチします。次に、拡大するには上方向、縮小するには下方向にスタイラスをストロークします。好みのサイズになったら、スタイラスを画面から離します。これにより、ドキュメントの一部分を拡大した形で表示したり、ページ全体を表示することができます。





ピンク色で表示された
ズームボックス

また、PicseL Browser のズームボックスを使用して、ドキュメントの特定の領域を拡大することもできます。

ドキュメントのズームのストロークと同様の操作を、右斜め下方向に行うと、ズームボックスにてドキュメントの特定の領域を指定し、拡大表示することができます。

具体的には、スタイラスで一度タップしてから、同じ場所をもう一度スタイラスでタップします。その点がズームボックスの開始位置となりますので、そのままスタイラスを離さずに、右下方向へストロークします。

スタイラスの動きに応じ、ズームボックスの大きさが変化しますので、ズームさせたい領域をズームボックスで囲み、スタイラスを画面から離しますと、ズームボックスに囲まれた領域が拡大表示されます。

画面上でスタイラスを押さえている間は、画質が低下することがあります。これは一時的なものであり、スタイラスを離すと元に戻ります。

ドキュメントを開く

PicseL Browser は普段 PC でお使いのファイルをそのまま表示することができます。まず、デスクトップ PC から目的のドキュメントをコピーします。例えば、PowerPoint のプレゼンテーションをデバイスにコピーする場合、SD カードリーダーなどを介して SD カードにドキュメントファイルをコピーします。この際に PicseL Browser アプリケーションファイルを削除されないようご注意ください。

また別の方法としては、Zaurus 本体に付属している接続ケーブルを使用して、本体にドキュメントを転送します。



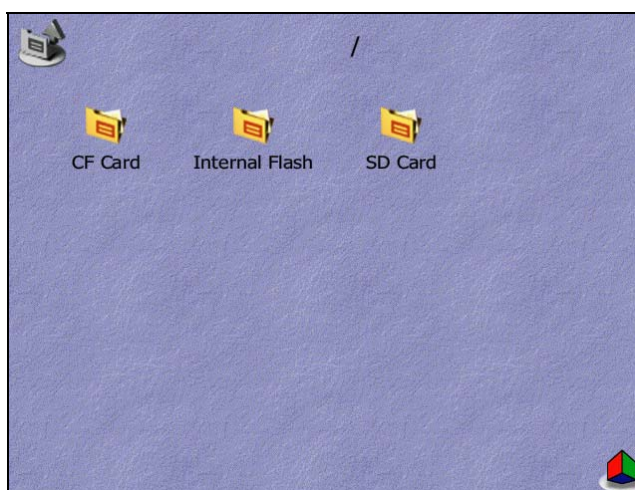
カラーセルとして
表示される
Picse! のロゴ



【ファイル】
アイコン

Picse! Browser の動作設定や、表示するドキュメントを選択するメニューコマンドがあります。これを「カラーセル」と呼びます。カラーセルを表示するには、画面右下にある Picse! のロゴをタップします。

ファイルを表示するには、Picse! のカラーセルアイコンをタップし、次に【ファイル】アイコンをタップします。ファイル表示画面が表示され、表示したいドキュメントを選択することができます。最初に各メディアアイコンが表示されます。通常の場合は、接続ケーブルを使用してファイル転送を行った場合は【Internal Flash】(本体メモリ)内に保存されます。



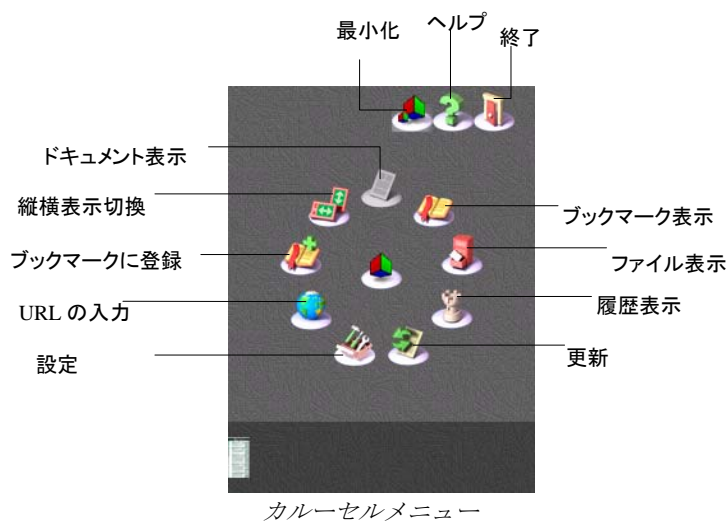
最上位のフォルダ表示

フォルダを選択するには、スタイラスでそのフォルダーをタップして内容を表示します。フォルダ内にドキュメントがある場合は、そのドキュメントをタップすることによりファイルが読み込まれ、Picse! Browser の画面に表示されます。先に説明したスタイラスのジェスチャーを使用して、ドキュメントの移動および拡大縮小を行うことができます。

Picse! Browser の優れた機能の一つとしては、ドキュメントを特別な変換を必要とせずに直接メディアから読み込むことができるというものです。普段パーソナルコンピュータ等で使用されているドキュメントファイルをそのまま閲覧できます。

Picssel Browser の使用方法

Picssel Browser の操作はカルーセルメニューで行います。このカルーセルメニューは画面右下にある Picssel ロゴのアイコンをタップすると表示されます。メニュー内には、本体メモリ内やメモリーカードに保存されたファイルを表示したり、今までに閲覧したドキュメントの履歴を表示したりできます。また、ここから Picssel Browser の詳細な設定を行うこともできます。スタイラスを各アイコンの上に移動すると、そのアイコンを説明するツールチップが表示されます。



Picssel Browser を Web ブラウザとして使用することにより、インターネットのホームページの閲覧表示を行うことができます。

ドキュメント表示画面



ドキュメント
表示画面
アイコン

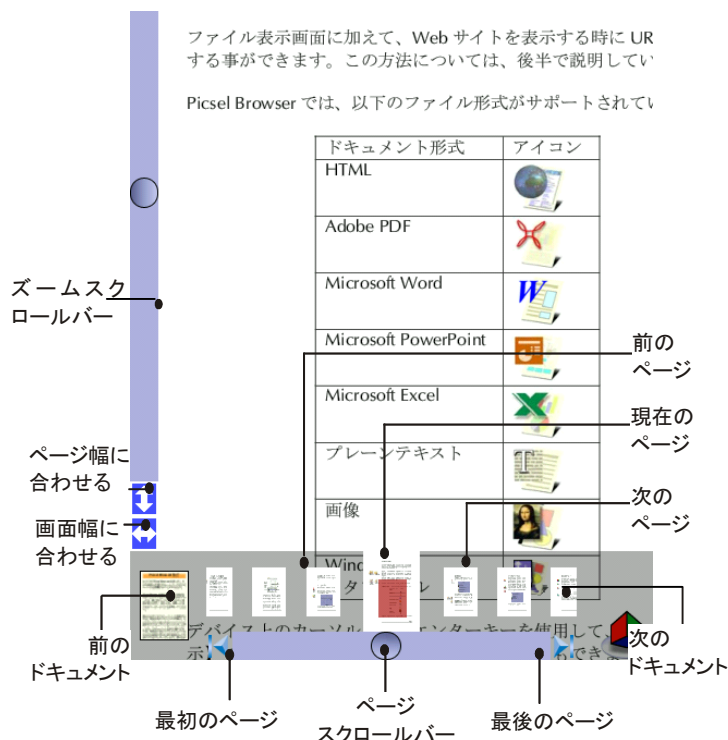
最もよく使用されるのは、「ドキュメント表示画面」と呼ばれる画面です。この表示画面には、選択したドキュメントの内容を表示します。Picstel Browserには4種類の表示画面がありますが、別のモードからドキュメント表示画面に戻るには、左のドキュメント表示画面アイコンをカルーセルで選択します。

この表示画面では、移動したい方向にスタイラスをストロークするだけで、ページを移動またはスクロールすることができます。たとえば、ページの下部分を表示するには、画面中ほどでスタイラスを押さえたまま、上方向にストロークします。

拡大するには、画面中ほどを短くタップしてから、同じ場所を押さえます。上方向にストロークすると、画面が拡大されます。下方向にストロークすると、画面が縮小されます。ジョグダイヤルを押したまま回転させると、ドキュメントの拡大と縮小を行うことができます。

ズームまたは移動の際は、ドキュメントの表示が少し粗くなります。スタイラスを離すと、画面が元通り鮮明に表示されます。これは正常な動作であり、PicstelのePAGE™ Technologyによるドキュメント表示の鮮明さと高速性を実現しています。

ドキュメントで別のページに移動する方法は2つあります。1つ目は、「ページめくり」ストロークといい、画面の下部で横方向にすばやくストロークします。画面下部の中ほどから左方向に行くと次のページに、右方向に行くと前のページに移動します。2つ目は、カルーセルアイコンをタップし、画面下部にあるページのサムネイルまたはスクロールバーを使用して移動する方法です。



カルーセルの回りに表示されるアイコン

画面下部にあるページスクロールバーを使用して、他のページに移動
 できます。ページスクロールバーの両端にある矢印をタップすると、
 ドキュメントの最初または最後のページに直接移動します。ページス
 クロールバーは、複数ページある一つのドキュメントファイル
 (HTML ページや画像ファイル以外) でのみ使用可能です。

カルーセルの左に表示されている【前のドキュメント】サムネイルを
 タップすることで、以前に表示したドキュメントを再表示すること
 ができます。その後で【次のドキュメント】をタップすると、元のドク
 ユメントに戻ることができます。【前のドキュメント】を何度もタッ
 プすると、その回数だけさかのぼって表示することができますが、こ
 の場合は【履歴表示】を使用する方が便利です。このサムネイルは前
 後のドキュメントに素早く移動した時には、ファイルアイコンとして
 表示されます。

カルーセルの左にあるズームスクロールバーを使用すると、タップと
 ドラッグのジェスチャーを使用せずにドキュメントを拡大または縮小
 することができます。スクロールバーのボールをスタイラスで上下に
 スライドすると、ドキュメントが拡大または縮小されます。また、
 【ページ幅に合わせる】アイコンを使用すると、画面に合わせて自動
 的にドキュメントのサイズが変更されます。【画面幅に合わせる】ア

アイコンを使用すると、画面幅に合わせて自動的にドキュメントのサイズが変更されます。

現在のページの表示部分は、現在のページのサムネイルでは赤色で表示されます。この赤色の部分をスタイラスで移動して、表示領域を変更することもできます。

ファイル表示



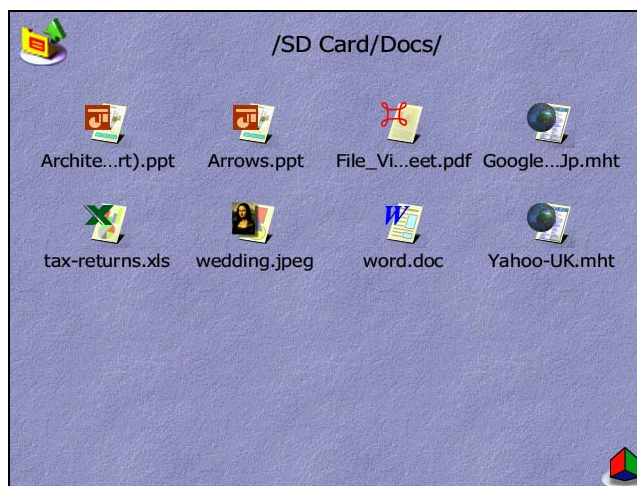
ファイル表示
アイコン



【上へ】
アイコン

【ファイル表示】を使用して、本体メモリ内やメモリーカードに保存されたフォルダやドキュメント一覧を表示することができます。ファイル表示画面を表示するには、左のファイル表示アイコンをタップします。

現在のフォルダのパス名が画面上部に表示されます。そのフォルダの1つ上のフォルダには、左上にある【上へ】アイコンをタップして移動することができます。画面上部の名前の部分をタップすることでも、上のフォルダに移動することができます。



ファイル表示画面

ドキュメントはカラフルなアイコンとして、ドキュメント形式に応じてさまざまなタイプで表示されます。目的のドキュメントアイコンをタップすると、PicseL Browser がファイルを開いて表示します。

ファイル表示画面では、他のコンピュータ上のドキュメントにアクセスしたり、変更を加えることはできません。最上位のフォルダの名前は"/"です。ここから、各記録メディアあるいは自分で作成したサブフ

フォルダに移動することができます。

※インターネット回線がオフライン状態の場合、インターネット上のHTMLファイルを表示することはできません。



アイコン表示



リスト表示

ドキュメントの数が多い場合、または名前の長いドキュメントがある場合は、アイコンを小さくしてより多くのドキュメントアイコンを画面に表示することができます。カルーセルを表示すると、小さなアイコンの【リスト表示】と、大きなアイコンの【アイコン表示】が表示されます。



【ファイル形式順】アイコン



【名前順】アイコン

カルーセルを開いて、左に示す並び替えアイコンをタップすると、ドキュメントのリストの表示順を名前またはドキュメント形式を基準にして並び替えをすることができます。

ファイル表示画面に加えて、Web サイトを表示する時に URL を入力する事ができます。この方法については、後半で説明しています。

Picseel Browser では、以下のファイル形式がサポートされています。

ドキュメント形式	アイコン
HTML	
Adobe PDF	
Microsoft Word	
Microsoft PowerPoint	
Microsoft Excel	
プレーンテキスト	
画像	
Windows メタファイル	

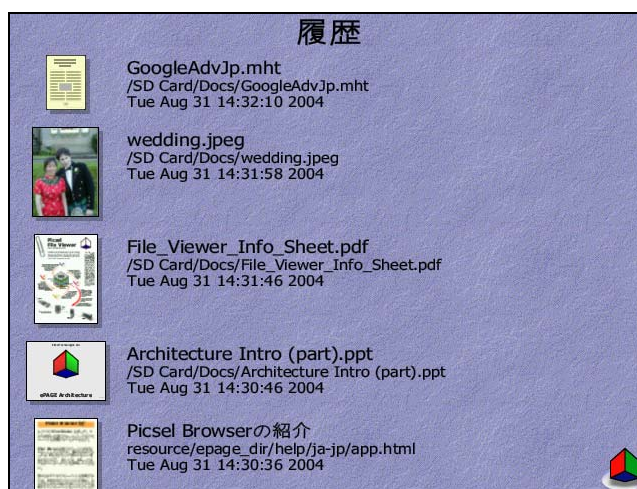
デバイス上のカーソルキーとエンターキーを使用して、【ファイル表示】で表示されているファイルを選択することもできます。

履歴表示



履歴表示
アイコン

【履歴表示】には、Picisel Browser が今まで表示したドキュメントのリストがサムネイルと共に表示されます。また、ドキュメント名や場所、アクセス日も表示されます。【履歴表示】を表示するには、カーセルの履歴表示アイコンをタップします。



履歴表示

履歴表示を使用して以前に表示したドキュメントに戻るには、そのページのサムネイルを2回タップします。1回タップすると、サムネイルが拡大(ハートビートアニメーション)され、選択されている状態になります。

多数のページを表示した後に、履歴数が多すぎて画面ですべてを表示できないことがあります。【ファイル表示】の場合と同様に、右側にあるスクロールバーを使用して履歴をスクロールすることができます。

履歴情報を保存する日数(0~28日)を設定することができます。指定された期間の間、ドキュメントの履歴情報が保存されることになります。履歴表示での履歴の順序は、右のようなアイコンを使って並び替えをすることができます。日付順、ファイル名順、ドキュメント名順で並び替えするためのアイコンが準備されています。

デバイス上のカーソルキーとエンターキーを使用して、【履歴表示】で表示されているリストを選択することもできます。

※インターネット回線がオフライン状態の場合、上記履歴による外部サーバー上のHTMLファイルを表示することはできません。



アドレス順
アイコン



日付順
アイコン



名前順

ブックマーク表示



ブックマーク
表示アイコン

お気に入りのドキュメントを、**ブックマーク**として保存しておくことができます。これは履歴表示と似ていますが、ブックマーク表示には自分で追加したページだけが保存されます。新しくブックマークを追加するにあたり、ドキュメントのサムネイルやタイトル、ファイル名、さらに追加された日付が加えられます。履歴表示と同様に、ブックマークを表示するには左に示すアイコンをタップします。リスト中の項目のいずれかを表示するには、サムネイルを2回タップします。



ブックマークに
登録アイコン

ブックマークを最初に表示すると、通常は空白のページが表示されます。ドキュメント表示画面で表示しているページをブックマークに追加するには、左の図のような【**ブックマークに登録**】アイコンを使用します。ブックマークを削除するには、削除したいページのサムネイルをタップし、隅に表示されているゴミ箱アイコンをタップします。メッセージが表示され、削除処理を継続する場合は【はい】をタップして、目的のブックマークを削除します。



ゴミ箱アイコン

ブックマークビューは、Webサイトの閲覧時に便利ですが、通常のドキュメント用にも利用することができます。



ブックマーク表示

デバイス上のカーソルキーとエンターキーを使用して、【**ブックマーク表示**】で表示されているリストを選択することもできます。

他のオプション



最小化



ヘルプ



終了

カルーセル画面の上部には、他に3つのアイコンがあります。

【最小化】アイコンを使用して、Picstel Browser を最小化することができます。表示されているドキュメントなどの表示情報はメモリーに保持されるため、**【アプリケーション】**メニューで Picstel Browser を選択すれば Picstel Browser に戻ることができます。

カルーセルの上部にある**【ヘルプ】**アイコンをタップすると、Picstel Browser の使用方法を説明するドキュメントが表示されます。右上のボタンをタップすることにより、元の画面に戻ることができます。

【終了】アイコンは、Picstel Browser を終了します。

カルーセルを閉じるには、画面に表示されている灰色の部分の一度タップすることにより元の状態に戻ります。

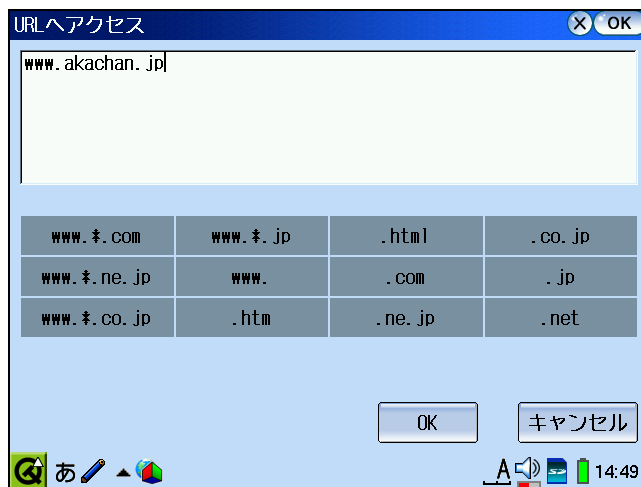
インターネットへの接続



URL の入力
アイコン

お手元の Zaurus を正しく設定し、あらかじめネットワークに接続しておけば、Picstel Browser を使ってインターネット上のコンテンツを閲覧することができます。ネットワークの設定に関しては、Zaurus 本体のマニュアルをご参照下さい。

Web ページのアドレスを入力するには、左の図のような**【URL を入力】**アイコンをタップします。以下のような URL 入力ボックスが表示されますので、Zaurus のキーボードなどを用いてブラウズしたい Web サイトの URL を入力することができます。



Web ページの URL を入力する

URL は、<http://www.picsel.com/>のような文字列で、インターネットやイントラネット上のコンテンツを取得するときに使用します。入力する URL は、コンテンツの取得方法（プロトコル）、コンテンツのあるサーバー名、またその場所を指定します。URL を入力する際は文字列を正しく入力する必要があります。http:// に関しては入力を省くこともできます。URL 入力の作業を早めるため、クイックインプット機能が用意されており、これを使用して簡単に URL 入力を行なうことができます。

URL を入力したら、ダイアログボックスで【OK】ボタンをタップするか、キーボードの【リターンキー】ボタンをタップします。入力した URL を取り消すには、右上にある【キャンセル】ボタンをタップします。

読み込み中
アイコン

コンテンツの取得処理中は、隅に表示されている Picsel のロゴが【読み込み中】アイコンに変わります。この間は、必要なデータをダウンロード中または描画中のため、コンテンツが一部分のみ表示される場合があります。

画面上の HTML ページには、他のページへのリンクが含まれていて、これらは通常青色のテキストとして表示されます。目的のリンクをスタイルで 2 回タップすると、そのリンク先のページへジャンプすることができます。

表示されたコンテンツをお気に入りとして【ブックマークに登録】することができます。詳細は前述の説明を参照してください。



更新アイコン

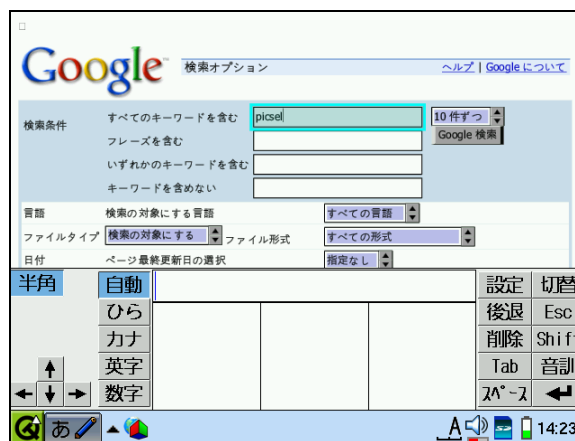
必要であれば表示されているコンテンツを、最新のものに更新することができます。カルーセルの【更新】アイコンをタップすると、表示されているコンテンツを再度更新します。その際にアイコンは【中止】アイコンになり、これをタップする事によって作業を中断することができます。



中止アイコン

インタラクティブな ドキュメント及びフォーム

多くの Web ページにはフォーム入力画面があり、これを使うことによりお持ちの Zaurus から様々なやり取り、例えばウェブサイトでのキーワード入力をして検索したり、仕事に役立てたりなどが可能となります。



インプットモード

ページ上のテキストボックスをタップすると、画面下に入力ボードが表示されます。この状態で文字入力をする、上のテキストボックスに入力した文字が表示されます。こうした部分は他の Zaurus アプリケーションと同じ作りになっています。（※キーボードからの入力は、半角英数字のみになります）

ラジオボタンやチェックボックス、送信ボタンなどは、スタイラスで1度タップした上で、もう1度タップする「2回タップ」にて操作出来ます。

通常の Web ページはマウスを使用した操作を想定してデザインされておりますが、スタイラスで1回タップする操作は「マウスを移動する」操作に相当しますので、2回のタップが必要となります。

また、リストボックスについては、リストボックス横の矢印や、カーソルキーで選択操作が可能ですので、プルダウンメニューなどで画面のほかの部分が隠されることがありません。

Picseel Browser の設定



表示切り替え
アイコン



設定アイコン

Picseel Browser の動作は、自分の好みに合わせてさまざまに設定することができます。その例として、画面方向の設定があります。画面上のテキストをより鮮明に表示したり、あるいはページ全体を一度に表示することができます。左の図のような画面方向アイコンをタップすると、Picseel Browser の表示方向を 90 度回転させることができます。もう一度画面方向アイコンをタップすると、元の方向に戻ります。

Picseel Browser には、他にもダイアログボックスを使用して設定可能なオプションが多数あります。このダイアログボックスを表示するには、左の図のような設定アイコンを選択します。ダイアログ内にあるタブを選択することにより、各項目ごとの設定を行えます。

【ホーム】



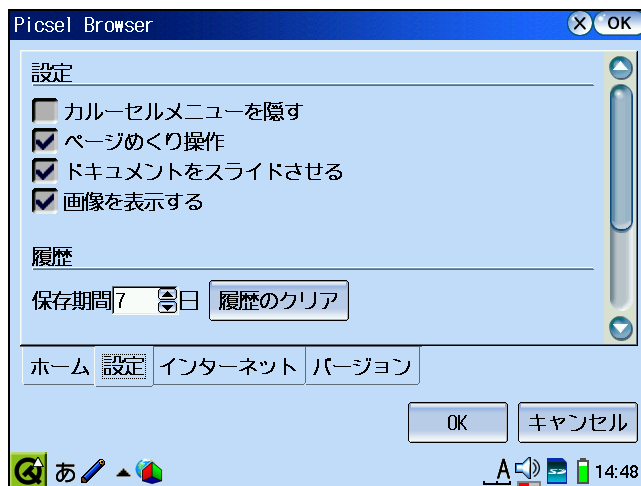
【ホーム】設定画面

Picisel Browser を起動したときに表示するページを設定します。デフォルト設定では、**【Picisel Browser 紹介ページ】**となっています。

【空白ページ】を選択することにより、起動時に何も表示しないように設定することもできます。また、Picisel Browser で**【最後に見たページ】**を表示することもできます。**【現在のページ】**オプションを選択した場合は、その時点で開かれているドキュメントが表示されます。**【設定ページ】**を選択した場合は、現在の設定ページが表示されます。

URL には、最初を file:/// にすることにより、Zaurus 上に保存されているドキュメントを指定することができます。また、Picisel Browser の起動時にインターネットへのアクセスが可能な環境であれば、インターネット上のコンテンツを指定することもできます。

【設定】



【設定】画面

【カラーセルメニューを隠す】は、ドキュメント表示画面の隅に常にカラーセルアイコンを表示するかどうかを設定します。カラーセルアイコンを表示しない場合は、画面全体のスペースをドキュメントの閲覧に使用することができます。この場合でも、画面の右下をタップすればカラーセルメニューを表示することができます。

【ページめくり操作】を選択すると、スタイラスのストロークでドキュメントの別のページに移動する操作が可能となります。次のページに移動するには、画面下部の中央部分から左にスタイラスでストロークします。前のページに戻るには、右にストロークします。

【ドキュメントをスライドさせる】を選択すると、画面上でのドキュメントのスクロールに、紙をすべらせるような「スライド」の効果を加えることができます。これらの機能が不要な場合は、このオプションで無効にすることができます。

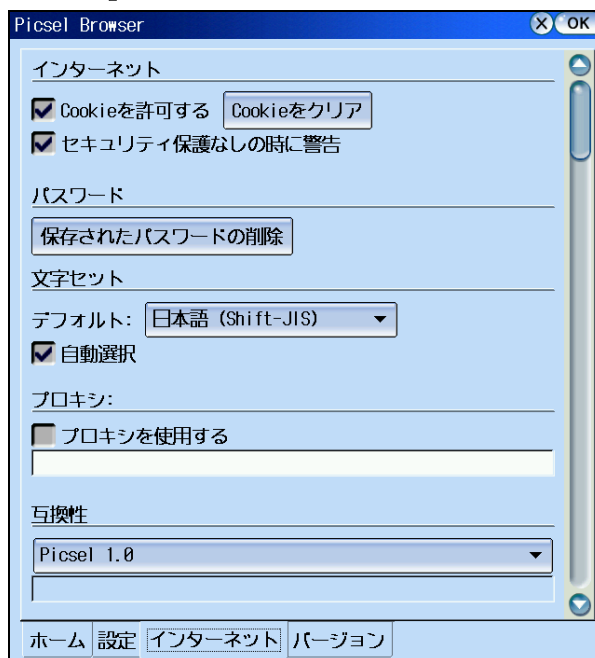
【画像を表示する】の選択をはずすと、HTML または PDF ドキュメント内の画像が表示されなくなり、コンテンツ表示に必要なダウンロードされるデータの量を節約することができます。これは、サイズの大きなドキュメントを効率的に表示する場合に便利です。

【保存期間】は、ページのサムネイルおよび履歴情報を保存する期間を指定します。保存期間を変更するには、テキストボックスをタップしてスクリーンキーボードを表示し、数値を入力します。期間を短くすると、サムネイルを含めた履歴情報が必要に応じて削除されます。

【履歴のクリア】 ボタンは、現在保存されている履歴情報をすべて削除します。

【カーソルキーの設定】 は、キーボードの上下左右キーを押したときの動作を設定する事ができます。通常は、これらのボタンを使用して、スタイラスを使用せずにドキュメントを移動し、ページ全体を表示することができます。必要であれば、上および下のキーを使用してドキュメントのズームを行うように設定することができます。また、左および右のキーを使用して、複数ページのドキュメントで前および次のページに移動するように設定することもできます。

【インターネット】



【インターネット関連】 設定画面

Cookie は、Web サイトがユーザー側に保存する情報ファイルで、ユーザーの識別等が保存されます。Cookie の保存を許可した場合、保存するためのメモリを消費すると共に、アクセス記録追跡が可能になり、Web サイトでのプライバシー保護に影響がでてくる場合があります。

【Cookie を許可する】 のチェックをはずすことにより、Cookie の保存を拒否することができます。また、**【Cookie をクリア】** を選択して既に保存されている Cookie を削除することもできます。

インターネット上で、企業の機密ドキュメントの表示や、クレジットカード情報の送信などの、プライバシー情報のやりとりを行う場合は、Web サーバがデータを暗号化し、ネットワーク上の第三者による盗

聴を防止していることがあります。セキュリティ保護されたページからされていないページに戻るときに、Picisel Browser で警告を表示するように設定する場合は、【**セキュリティ保護のないページに移動するときに警告する**】を選択します。

通常ドキュメントには、そのドキュメントで使用している文字コード（Shift_JIS や UTF-8 など）を特定するための情報が含まれています。ここでは、Picisel Browser がドキュメント表示の際に、そのドキュメント内にこの情報が欠如している場合に使用する**文字セット**を設定します。

【**自動選択**】を有効にすると、開こうとするドキュメントに最適な文字セットが自動的に選択されます。この機能によりほとんどの場合正しい文字セットが選択されるため、通常はこの機能を有効にしてください。

多くのドキュメントファイルには、文字セット情報が直接含まれているため、ここでの設定は影響しません。文字が正常に表示されない場合は、【**自動選択**】を無効にし、【**デフォルト:文字セット**】で手動で文字セットを選択します。日本では、多くの場合は Shift_JIS が使用されています。西ヨーロッパでは、通常は ISO-8859-1 が使用されています。

【**プロキシ**】設定を使用することにより、ファイアーウォール等のセキュリティが設定された環境内からプロキシを経由して、外のインターネットにアクセスすることが出来ます。入力する形式としては、host.domain:port になります。つまり、proxy.mycorp.com:3128 といった感じになります。

Web サイトの中には、使用している閲覧側のブラウザに合わせた形でページを提供する場合があります。この【**互換性**】オプションを変更することにより、Picisel Browser は設定された値でサーバー側にアクセスします。通常の場合は【**Picisel 1.0**】となっていますが、特定の Web サイトでうまく表示されない場合は、こちらの設定の変更を行ってみてください。

【**バージョン**】には、製品の著作権情報および謝辞が表示されます。

謝辞

Picseel は、開発者より要請をいただいた以下の文書を掲載し、本製品で使用されている各種ライブラリの開発者に対する謝辞といたします。

libjpeg

本ソフトウェアの一部では、Independent JPEG Group により作成されたコンポーネントを使用しています。

copyright (C) 1991-1998 Thomas G. Lane (無断転載禁止)

libpng:

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.2.2, April 15, 2002, are Copyright (c) 2000-2002 Glenn Randers-Pehrson

zlib:

Copyright (C) 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler. 本製品は「現状のまま」提供されるものとし、いかなる明示または黙示の保証を行うものではありません。Picseel は、本製品の使用に起因する損傷については一切の責任を負いません。

Q & A

Picse! Browser に関する問題および簡単な解決方法を以下に説明します。

画面にドキュメントが表示されない

Picse! Browser がコンテンツを開くのに失敗した場合（URL が間違っている、あるいは目的のファイルが壊れている場合）は、空白画面が表示されることがあります。再度確かめた上、もう一度アクセスを試みてください。

画面にカラーセルアイコンが表示されない

カラーセルメニューを表示するためのボタンは、設定画面で非表示にすることができます。非表示の場合でも、画面上でカラーセルのあった場所をタップすれば、カラーセルが表示されます。画面が横方向と縦方向のどちらかわからない場合は、デバイスを通常の方法に置き、画面右下および右上両方をタップしてみてください。カラーセルアイコンを表示する方法については、「Picse! Browser の設定」を参照してください。

Picse! Browser でメモリ不足が発生する

Picse! Browser では、ドキュメントを画面に表示するため、各ドキュメントをメモリーに読み込んで処理する必要があります。Zaurus で使用可能なメモリーが少ない場合は、Picse! Browser で一部のドキュメントを表示できないことがあります。ドキュメントによっては、設定で【画像を表示する】を無効にすることでこの問題が解決される場合があります。

インターネットの Web サイトを表示できない

まず、入力された URL が正しいかどうか確認してください。また、あらかじめネットワーク接続を別途確立しておく必要がありますのでその点にもご注意ください。

Picse! Browser は、Zaurus で設定されているネットワークを使用しますので、標準のブラウザーでも表示できない場合は、本体のインターネット接続の設定状態を確認してください。

インターネットにプロキシ経由でアクセスする必要がある場合、Picse! Browser 内の【設定 -インターネット】で必要な設定を行ないま

す。

フォントの表示が PC での表示と異なる

Picisel Browser にはさまざまなフォントが含まれていますが、PC の一部のフォントは含まれていないため、代わりに最も近いフォントで表示されることがあります。

表示されている Web サイトのレイアウトが PC の表示と異なる

インターネットの Web サイトで使用されている HTML などの技術は、定義が厳密でないため、同じサイトでも使用しているブラウザによって表示が異なる場合があります。また、一部の Web サイトでは標準ではない機能、またはサポート外の機能が使用されている場合があります。

Picisel Browser を最大限に活用する方法

すばやく正確に必要なドキュメントを表示できるように、ページの移動およびズームのジェスチャーや、他のページに移動するための「ページめくり」のジェスチャーを練習することをお奨めします。

ドキュメントのスライドを使用すれば、ドキュメント移動をすばやく行うことができます。すばやいストロークでページをスクロールすれば、スタイラスを離すまでスクロールが続行され、いつでも別のストロークを実行することができます。

指でオプションの選択やページ操作を行うことができるように、アイコンは大きくデザインされています。そのため、スタイラスがなくても操作できます。指を使用する場合は、画面に傷を付けないように注意してください。

また【最小化】機能をうまく使い分けることにより、Zaurus のその他のアプリケーションとの連携をスムーズに行うことができます。終了する場合には、カルーセルメニューから表示される右上の【終了】アイコンをタップすることにより、使用していたメモリーを解放します。

ドキュメントの縦横切り替え表示は表示するコンテンツによって非常に使いやすい場合があります。

• インターネットの Web サイトを表示できない

まず、入力された URL が正しいかどうか確認してください。また、あらかじめインターネットのネットワーク接続を確立しておく必要がございますのでその点にもご注意下さい。

PiciselBrowser は、Zaurus で設定されているネットワーク環境をそのまま使用しますので、デフォルトのブラウザでも表示できない場合は、本体のインターネット接続状態を確認してください。